

令和7年度 住まい環境整備モデル事業
【課題設定型・事業者提案型】

提案内容の概要

事業名称：ベルズガーデン八王子並木町
自然な多世代交流を育む
高齢者住宅の地域共創プロジェクト

代表提案者：有限会社 多摩ヘルパーセンター

1. これまでの取組

- 1999年～ 地元を対象とした、介護保険における居宅系サービスを開始
 - 2009年～ 地域密着型通所サービスを開始
 - 2015年～ 八王子市の育児関連訪問サービスを提供
- 子供から高齢者まで、地元八王子で幅広い層を対象とした地域密着型の福祉サービスを継続展開。



地域密着型
デイサービス

居宅介護支援



育児支援



訪問介護

2. 現状・問題意識

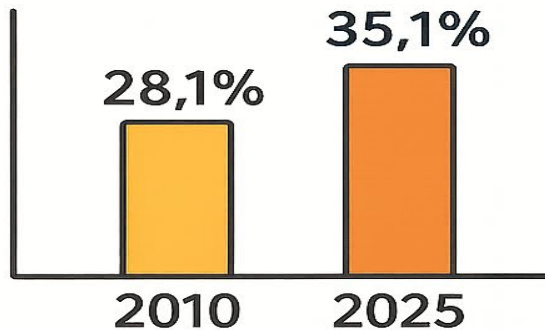
横山北地区の地域課題：

単身高齢者の孤立と地域で支えあう仕組みの欠如

地域の現状



高齢者の増加



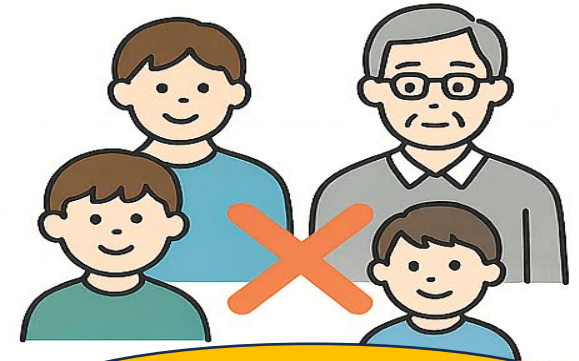
最も高齢者が多い地区



単身世帯の増加



単身高齢者の孤立

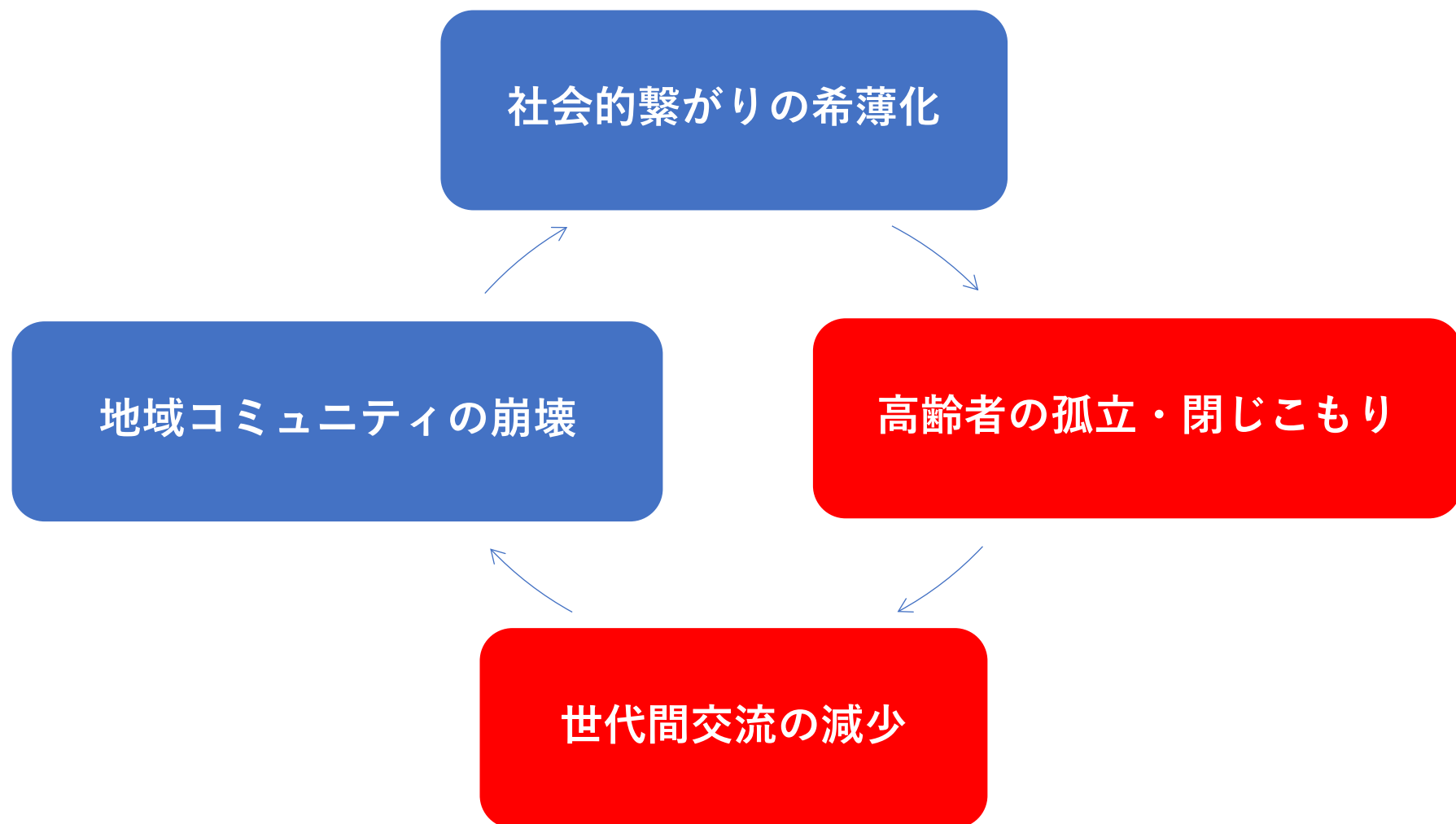


交流機会の減少



自治会活動の停滞
集会所の閉鎖

地域課題：孤立する高齢者と分断された地域 世代間交流が
良いと思った説明、地域の課題を理解している具体的説明



3. 提案内容

空間設計に込めた交流促進の工夫

- ・ 地域に開かれた「ひだまりのみち」
- ・ 子どもの遊び場
- ・ 地域カフェが世代間の自然な交流を生む。



3. 提案内容

見守り窓や上階から高齢者が子供達を見れることで、お互いが身近な存在となる。生活動線を別に設けたことで、居住者のプライベートにも配慮



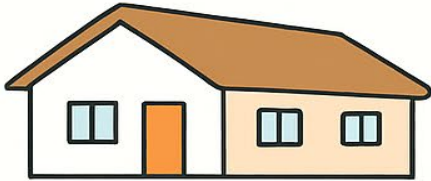
4. 期待される効果

相互理解と互助システムが安心を生む世代交流モデル

高齢者・子ども・子育て世代
地域が支え合う



高齢者住宅の新しい
可能性の創出



地域活性化と知識継承
機会の創出

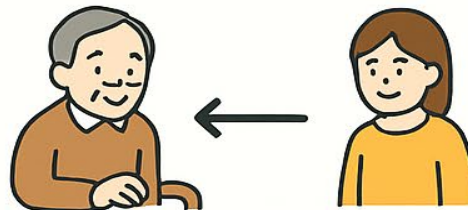


地域との繋がりが生み出す
新たな居場所



支え合う
持続可能な
地域モデル

日常生活の中で育まれる
個々に適した活躍の場



食育で繋がる新しい
コミュニティの形成



5. 検証方法

1. 多世代に魅力的な施設かの調査

- ・多世代交流を促すために複数の参加動機を作ることによって、多世代にとって魅力的な場所となっているかを調査

2. 交流の質の検証

- ・東京家政学院大学との連携による日常的な世代間交流の事象を分析
- ・職員記録以外にも交流ノート・メッセージボードを設置し、交流方法と内容を確認
- ・入居者へのアンケート・インタビュー調査を実施

3. 地域交流拠点としての連携機能の調査

- ・連携先数、連携先との共催イベントの開催数、各イベントの参加者数を調査、分析する